

# 行動宣言 実践事例集

[代表事例版]

令和4年度実施分



一般社団法人 札幌建設業協会



一般社団法人 札幌建設業協会

〒060-0004 札幌市中央区北4条西4丁目1 札幌国際ビル3階  
Tel:011-261-6182 Fax:011-251-2315



## 岩田会長挨拶

(一社)札幌建設業協会は、平成28年5月に創立百周年を迎え、次の100年に向けて、「3つの心」を持って「5つの行動」を実践していくことを決意し、地域を支え、真に地域から頼りにされる建設業を目指していくこととしています。

この宣言に基づき、令和4年度に取り組んだ具体的な事例をとりまとめ、会員企業が情報共有し相互の事例を学び合うことで、行動の質や量を高めていくとともに、代表事例版により広く発信することにより、建設業の様々な取組を多くの皆様に理解していただけるものと期待しています。

令和5年12月

一般社団法人 札幌建設業協会会長  
岩田 圭剛



## 行動宣言「2016」

地域を支える建設業として心に留める3つの心

**ものづくりの心** **人を守る心** **地域づくりの心** を持って、

次の5つの行動を実践していきます。

- ① 環境問題に対応し、優れた技術により高い品質を確保します
- ② 労働環境の整備に努め、担い手の確保育成を推進します
- ③ コンプライアンスと安全管理の徹底に努めます
- ④ 災害への迅速な対応に努め、地域強靱化を支援します
- ⑤ 建設業の魅力を発信し、地域の振興と発展に貢献します



## 令和4年度の実績概要

各会員企業から寄せられた令和4年度の実績事例は503事例であり、その内訳は次のとおりで、会員企業ごとの代表事例をひとつ取上げ、次ページ以降で紹介いたします。

### 1 行動区分部門 (5つの行動ごとの実践事例)

- ① 環境保全・品質確保 (99事例: 31社)
- ② 労働環境改善・担い手確保 (110事例: 31社、協会事務局)
- ③ コンプライアンス・安全管理 (77事例: 30社、協会事務局)
- ④ 災害対応・地域強靱化対策 (72事例: 31社、協会事務局)
- ⑤ 魅力発信・地域振興 (97事例: 32社、協会事務局)

### 2 普及定着部門 (行動宣言を社内等で普及拡大していくための施策事例)

- ① 社内における取組 (29事例)
- ② 社外における取組 (19事例)

## 代表的な実践例の紹介

### 荒井建設株式会社「防災訓練の実施」

1-4

令和4年度の防災訓練として、札幌市防災協会より講師を招き「普通応急手当講習」を受講しました。適切な応急手当ができるよう、基礎知識と技術を学び体験するプログラムです。頭と身体が思うように動かなかったり、思いのほか体力を必要とすることが分かったりと、人命にかかわる臨場感あふれる貴重な経験となりました。

こうした訓練を定期的に繰り返し、災害発生時などに自信を持って救命行動を起こせるよう備えています。



普通応急手当講習を受講

### 勇建設株式会社「DXルームの開設」

1-1

ドローンによる測量、施工箇所の3D化、3Dデータを取り込み建設機械を制御するICT土工等の技術を活用して工事施工の効率化を図っていましたが、更なる生産性向上に取り組むため、昨年より準備を進めていたDXルームが本社工事部内に開設しました。最新のIT機器類を導入し、WEB会議、遠隔臨場、現場情報の共有といった施工の効率化、品質の確保、現場支援の強化を図っています。



本社DXルームにおける現場との打合せ状況

### 板谷土建株式会社「CO2ゼロ電力の供給」

1-1

ゼロカーボン・チャレンジャーの活動の一環として、これまでのリコー再エネエコノミー30のメニューから、コスト面で割高になりますが、リコー再エネスタンダード100に変更しました。今後は社内外にアピールすることにより、企業イメージの向上、社員が単価が高い電気を使っていることを意識させることにより、ゼロカーボンに対する意識向上及び、毎月の電力消費量を見える化することにより、節電意識が高まることを期待しています。



リコー再エネ電力供給証明書

### 伊藤組土建株式会社「健康経営優良企業(大規模法人部門)・スポーツエールカンパニーに認定」

1-2

「全社員が健康で豊かな人生を享受できてこそ、付加価値の高い事業を遂行でき、社会に貢献できる企業となる」との考えのもと、社員が心身ともに元気に働ける会社を目指して、健康増進施策の実施、職場の活性化、運動機会の増進などに取り組んでいます。

これらの取り組みが評価され、2020年から「健康経営優良法人(大規模法人部門)」に認定されているほか、2023年にはスポーツ庁より「スポーツエールカンパニー」に認定されました。



認定ロゴ

### 岩田地崎建設株式会社「建設現場におけるDX推進の実証実験」

1-2

センシンロボティクス・エコモットとの3社でドローンとUGV(無人車両)による無人点検システムを開発。施工現場にてプログラミングによる自律飛行で現場内を撮影し、着陸させるまでのデモンストレーションを実施しました。IoTセンサーによる定点カメラと連携することで、作業所など離れた場所でも現場点検が可能になります。



ドローン空撮状況写真

### 株式会社石山組「環境美化活動」

1-1

豊平区アダプト制度に基づく道路清掃活動や冬季間の砂まきを国道36号線などの豊平4条3丁目エリアで実施しています。平成30年6月本社移転前の中央区アダプト制度加入から、通算14年間継続して活動を実施しております。ご縁あってこの地に営業している以上地域貢献も重要な継続活動としてこれからも行っていく所存です。



活動中ののぼり旗を持って歩行者に注意!

岩倉建設株式会社 「JR札幌駅構内に広告塔」

2-2

社外広告として、JR札幌駅西コンコースインフォメーションに企業広告を掲出しております。

毎日多くの人が行き交う道内で一番交通量の多い場所に掲出することにより、道内外問わず多くの方々に当社の宣伝活動だけでなく、建設業が積極的にSDGsに取り組んでいることをアピールしております。



JR札幌駅構内に広告塔

恵庭建設株式会社 「働き方改革」

1-2

北海道より「北海道働き方改革推進企業認定制度」ゴールド認定企業を受けており、従業員の労働時間の削減や有給取得の積極的取得、子育ての支援などに力を入れています。



北海道働き方改革推進企業認定制度「ゴールド認定」

株式会社大庭組 「アダプト制度に基づく環境美化活動」

1-5

4月から11月の毎月10日、南6条～南7条西15丁目エリアを道路上のタバコの吸殻及び空き缶等のごみ拾いや違反広告物の撤去を行い、12月から3月までは凍結路面の滑り止め材の散布をしております。



朝の涼しい時間帯に活動しております

機械開発北旺株式会社 「時間外労働規制等の働き方改革へ向けて」

1-2

外部講師を招き、令和6年度から建設業界でも施行される時間外労働の上限規制など働き方改革へ向けての研修会を開催し、今後必要となる労働時間の適正把握並びに適切な管理について理解を深めるとともに、それに関連する新しい36協定届の記載方法について研修会を実施しました。



働き方改革等研修会の実施風景

草野作工株式会社 「テレビCMの放映」

1-5

建設業のイメージであった3KからNEW6K(給料が良い、休暇が多い、危険回避対策の徹底、絆で結束、きれい、カッコいい)に刷新されたことをアピールするため、ICT技術、建設DX、土木技術をテーマに計4本のCMを製作、年間を通して映画、テレビなどで放映し、現在も継続しています。広く一般の人々に建設業の魅力を発信しています。



CM「その仕事は北海道に」篇

こぶし建設株式会社 「現場見学会の開催」

1-5

地元高校生に対し、授業では得られない現場の雰囲気などを体験してもらい建設産業への理解と関心を深めてもらうことを目的として、岩見沢農業高等学校(農業土木工学科)の1・2年生を対象に、2014年より毎年現場見学会を開催しています。この体験が、若者にとって魅力的な業界であることを知るきっかけとなり、建設産業の将来を担うことを願って、今後も継続して現場見学会を開催していきます。



現場見学会の様子

札幌土建工業株式会社「インターンシップ受入」

1-2

毎年北海道札幌工業高等学校の生徒を受け入れ、インターンシップ就業体験を実施しています。令和4年は4日間の日程で、建築科の生徒2名に建築工事の施工管理を体験してもらいました。若手社員が現場の基本的な業務を説明し、具体的な施工管理について就業体験を指導しました。指導の中では建設業のやりがいや面白さについても話題を提供し、コミュニケーションを図り生徒が興味を持てるようにしています。



工事現場のインターンシップ就業体験

株式会社沢田建設工業「ゼロカーボン北海道」

1-1

除雪機械(除雪トラック・ロータリ除雪車・除雪ドーザ・ダンプ等)に、軽油用燃焼促進剤・NETIS登録商品「K-S1」を導入し、社有車へガソリン用燃焼促進剤「TK-M1」を導入しました。

排出ガス中のCO2を削減すると共に、社員や各運転手のカーボン・オフセットに対する意識の向上を図り、地球環境の改善に努めます。



除雪機械・営業車への燃焼促進剤注入状況

新太平洋建設株式会社「タイムライン(事前防災行動計画)の実運用」

1-4

激甚化・多様化する災害(豪雨・洪水・暴風雪)に対するソフト対策として、河川内で行う工事等でタイムライン(事前防災行動計画)を作成・実施しています。洪水や暴風雪で失われる人命、重機、重機からの油の流出など様々な被害を想定し、取り組むべき行動を事前に整理したうえで運用しており、全国的にも稀な取組を実施しています。



ダム湖内でのタイムラインに基づく避難訓練

杉原建設株式会社「全技術職員にタブレットを支給」

1-2

技術職員全員にタブレット(iPad)を配付し、現場事務所内だけでなく、現場へ従事している際にもタブレットを携帯しています。

内勤時は、会議・打ち合わせの際の資料閲覧及び記録ツールやリモートによる会議として、現場では、施工管理での図面確認や社内検査でのリモート中継など様々な場面で活用し、業務の合理化を図っています。



現場でのタブレット活用状況

株式会社田中組「女性環境パトロールの実施」

1-3

女性社員による安全環境パトロールを実施しました。

女性目線で現場環境をチェックすることで、普段現場にいる職員では見落としがちなことや細かなことに気が付くことができます。

定期的な実施により、現場環境の更なる改善と安全性の向上を図ります。



現場でのパトロールの様子

株式会社玉川組「鳥インフルエンザ発生による支援活動」

1-4

令和4年10月28日、厚真町にて発生した鳥インフルエンザの支援として、作業員4名と照明車を派遣しました。

関係各所と連携して迅速に作業を行い、11月2日に終了しました。

今後も災害支援活動に協力していきます。



照明車設置

道興建設株式会社 「サケの産卵床環境改善への参加」

1-5

自然産卵で世代交代する野生魚を増やすことを目的に、2017年から札幌ワイルドサーモンプロジェクト (SWSP) に参加しています。サケの産卵に適した河川環境が減少しているため、サケの産卵環境の改善を目指し、閉塞した水路の復旧や産卵場所であるワンド内のシルトを排出させ、砂利を露出させる等の活動を行いサケの産卵床の増加に貢献しています。2022年は、情報看板の設置や河畔の草刈りを実施してサケの観察ができるように整備しました。



活動周知看板と草刈り状況

道路工業株式会社 「札幌市東区・厚別区児童館 絵本の寄贈」

1-5

平成27年から社会貢献の一環として、札幌市内の児童館に対して絵本の寄贈活動を行っています。

当社のSDGs活動「教育プログラムの協力」の課題として、今後も絵本の寄贈活動を継続して、未来を造る子どもたちに絵本に親しんでもらい、豊かな発想力を育ててもらいたいと考えています。

令和4年度は210冊を寄贈し、各児童館の子供たちに届けました。

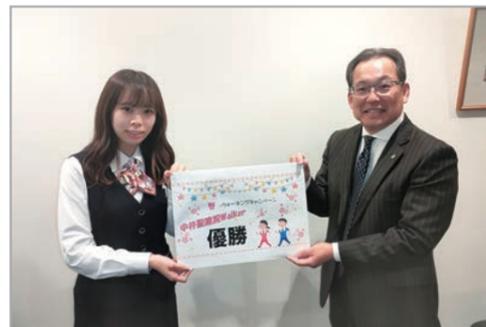


児童館への絵本贈呈に対する感謝状授与式

中井聖建設株式会社 「健康経営」

1-2

健康経営の取り組みとして、社内ウォーキングキャンペーン(上位入賞者には副賞あり)を実施しました。定期開催することで、社員の健康促進と健康への意識向上を目的としています。楽しく健康をサポートしながら、一緒に活動することで社員同士のコミュニケーションも深まり、一層の活気が生まれています。



表彰した際の写真

株式会社中山組 「長沼町役場の出入口修繕」

1-5

長沼町役場において、正面玄関前の沈下により階段に大きな段差ができていました。高齢の方より階段を使いやすくしてほしいとの声を受け、修繕作業に取り組みました。

既存のブロックを撤去した後、基礎砂利・ベース板の設置・既設と同じ材質のタイルを設置し、周辺のひび割れにモルタル補修を行いました。



着工前、施工状況及び完成

株式会社西岡国昭建設 「円山動物園のシロクマなど真夏の動物に氷を贈呈」

1-5

夏場の暑い時期にホッキョクグマたちに冷たい氷を楽しんでもらおうと毎年実施しているもので、令和4年度は社員11人が作業に参加しました。暑さに弱く夏場の飼育管理が難しいユキヒョウやヒマラヤグマにもクラッシュアイスなどを贈りました。園長からは「環境問題を考えるきっかけになる」との謝辞を頂きました。



氷で涼むシロクマ

萩原建設工業株式会社 「iPhoneProによる3D点群計測用アプリ「ConstLiDAR」開発」

1-2

ConstLiDARは、『建設現場の計測をもっと手軽に!』をコンセプトに開発したiPhone向けスマートフォンアプリです。iPhoneProおよびiPadProに搭載されたLiDARセンサーを使い、水平や直線距離はもちろんのこと、今まではレベルを使わないと出来なかった高低差計測、多角形面積や体積の算出を、一人で、簡単に、素早く行うことができます。



ConstLiDARのパフレットです。是非ご活用下さい。

一二三北路株式会社 「現場事故の構造分析マップ研修」

1-3

現場事故の構造分析マップを通じて、事故防止に有用である熟練者の暗黙知(3H5M)と、最も望ましい/避けるべき結果との因果関係を可視化し、安全行動が出やすい環境を整えます。



実際の可視化とマップ作製状況

北土建設株式会社 「夏休み親子現場見学会の実施」

1-2

建設業への理解を深めてもらうため、札幌開発建設部と札幌建青会の共催による親子現場見学会「親子で体験!楽しく建設業の仕事を学びます」を石狩川改修工事の内北村遊水地雁里沼工区周囲堤工事の現場で開催しました。

当日は、好天に恵まれ、子ども達はICT建設機械の試乗、ドローン操縦シミュレーション、ロボQSによる建設機械の操作、最新の測量機械を使った宝探しなどを体験しました。



夏休み親子現場見学会 集合写真

株式会社丸竹竹田組 「札幌村郷土記念館への改修工事の寄付」

1-5

『地域の歴史を後世に継承していく施設の存続』を目的に、長期にわたる建物の破損・劣化部分をリニューアルすることで、施設に来館しやすい環境を作ります。また、耐久性のある材料を使用し、施設メンテナンスの軽減化を図ります。

来館する誰もが快適に安心して利用できる施設づくりに協力します。



札幌村郷土記念館の門柱改修工事

丸彦渡辺建設株式会社 「社屋1階ロビーにおける展示イベント」

1-5

公益財団法人北海道盲導犬協会様のご協力で、盲導犬を紹介するパネル(10点)と盲導犬の生涯を記録した写真(30点)等を展示するほか、初日のオープニングセレモニーでは、北海道盲導犬協会の和田所長をお招きしてのトークセッション、盲導犬との歩行体験、盲導犬とのふれあい、チャリティーグッズ販売を実施しました。



盲導犬との歩行体験の様子

宮永建設株式会社 「当別高校フィールドワークIの受け入れ」

1-5

当別高校2学年フィールドワークを受け入れ、1班5名の生徒に現場事務所で建設業の仕事内容と魅力を説明し、生徒からの現場技術者へのインタビュー・質問に答える等の取材を受け、また職場体験としてレベルによる高さ測定、光波による距離測定、GPS、快速ナビを使用した最先端測量、ドローンでの動画・写真撮影の操縦等を体験してもらいました。後日その報告会にも参加させてもらい、生徒の考え、感じたことを確認しました。



現場事務所での若手技術者へのインタビュー

宮坂建設工業株式会社 「快適トイレカー」

1-4

防災企業として地域住民の安全を確保する為、「24時間防災体制」を整えている弊社は、これまでの災害対応時のトイレ利用に不便さを感じたこと、女性職員が増える中で快適な仕事環境が必要となることから、快適トイレカーの導入をいたしました。今後も働きやすい環境整備に努めると共に、24時間防災体制を確立し、防災活動を強化・継続していく所存です。



男女兼用、女性専用の導入

山崎建設工業株式会社 「創成川の清掃活動」

1-1

札幌市中央区災害防止協力会の一員として毎年当社担当である創成川南五条橋付近の清掃を実施。主に河川のスクリーンに枯草、ゴミ等が引っ掛かり流れを阻害しているのを除去し改善することを目的としています。川の中、河川敷には怪我につながるものもあるので安全と衛生には十分気を付けてゴミの回収をしています。



スクリーン清掃の様子

株式会社山田組 「災害時における河川及び砂防の応急復旧業務」

1-4

当社が担当する河川パトロール区域は、豊平川上流域のヒグマの生息域である支流や渓谷の砂防ダムです。最大4名からなるパトロール班は、大雨警報や震度4以上の地震発生と共にヒグマ対策を忘れずに現場に出動します。山地部は地すべり地帯であり、崩れやすい地層であることから、地域の安全を確保するため、斜面崩壊による河道閉塞土砂流出の恐れがないか、いち早く点検して報告することを第一に心がけて行動しています。



河川及び砂防区域パトロール

(一社)札幌建設業協会事務局 「名刺用行動宣言テンプレートの配布など」

2-1

協会役員及び事務局職員の名刺の裏面に「3つの心と5つの行動」を記載し、協会活動を広く発信、伝えることを積極的に行っています。

また、行動宣言の普及啓発資材として、財布や定期券入れ用の携帯カード、行動宣言クリアファイル、名刺用テンプレートを製作し、会員企業に配布するなどして、協会会員の一人ひとりが宣言の内容を理解し、意識をもって行動を実践していただく一助として活用してもらっています。



行動宣言の普及ツール

動画・漫画でわかる建設業 ただいま工事中!!

協会ホームページで公開中! ぜひご覧ください! <http://www.sakkenkyo.jp/>

建築工事編

三浦颯太は将来に悩む高校2年生。父親の忘れ物を届けに母校の小学校に行くと、幼馴染のコンナが働いている…。



動画でわかる! 建設業はこちら

動画版



漫画でわかる! 建設業はこちら

漫画版



土木工事編

建設業界の魅力を知った三浦颯太は、地下河川トンネルの見学会を訪れる。自然を相手に行う大規模な土木工事の現場にふれて土木現場の仕事の魅力を知っていく…。



動画でわかる! 建設業はこちら

動画版



漫画でわかる! 建設業はこちら

漫画版



施工管理編

父と同じ施工管理の道を歩むため、建設会社に就職した三浦颯太。「現場監督」として失敗や経験をくり返しなが、自分の道を切り開いていく…!



動画でわかる! 建設業はこちら

動画版



漫画でわかる! 建設業はこちら

漫画版

